

2018年9月行事《川中邸屋敷林保全活動》報告書

日 時 2018 (H30)年9月1日 (土) 9:45～13:00 雨のち曇

会 場 川中邸 (東大阪市今米1-4-38)

参 加 ①まいちゃん②イッシー③ハシくん④よねちゃん

講 師 川中知子(もとこ)さん／飛田太一郎さん・三木正子さん [元枚岡ネチャーラブ]

活動目的 川中邸及び屋敷林は大和川付替に尽力した中甚兵衛誕生の地で、茅葺きの主屋(しゅおく)を中心に、その周りに江戸時代より存続する屋敷林がひろがっている。現在落葉樹のムクノキ・エノキ、常緑樹のクロガネモチ・アラカシなどの高木にアキニレ・イスノキ・トベラ・マダケ・クスノキ・ヤブニッケイなどの亜高木、ヤブツバキ・ネズミモチなどの低木、植栽されたウメ・モモ・サクラなどが混合し、これに草本類、キノコ類、コケ・シダ類やそこに生息する小動物、野鳥、昆虫などが加わって、ひとつの生態系を構成している。この市街地のなかに残された貴重な自然を地域の「みどりの歴史遺産」として次世代に引き継ぐことをめざす維持保全活動に参画するもの。

内 容 10:00～川中邸屋敷林保全活動報告

【川中知子(もとこ)さん】美杜里(みどり)の会：老人大学修了生

が主力の4・5・11・12月の屋敷林内除草等活動・4/12

(木)京都下鴨神社「糺(ただす)の森」「旧三井家下鴨別邸」で

田端敬三近畿大学農学部講師案内による第5回みどり塾を開

催／みどり大阪・屋敷林を守る会：高木枝打、竹間伐、草刈り、生垣剪定、清掃等作業を月

1回実施／美杜里乃舎(みどりのや)愉会：6/2(土)第15回「たけのこ祭り」・竹林で雅楽演奏

会・たけのこ狩り・たけのこおむすび・焼きたけのこ／主屋東側下屋修復工事：東大阪市へ

申請手続／屋敷林一般公開：3～6月・10～12月中旬／奈良鹿愛護会へドングリ配送：3/

4(日)昨年12月邸内ドングリ拾いイベント等の採取87kg／子供ヘリテージマネージャー

の養成について全体会議：8/10(金)午後2～4時(川中邸)／中甚兵衛展：8/21(火)～9/9

(日)旧川澄邸(東大阪市日下町7丁目6-39)

10:10～林内環境・植物調査報告【飛田太一郎さん】

オオナワシログミの同定：ナワシログミとマルバグミの雑

種／老人大学講座生アンケート結果：印象深い草木①マン

リョウ①エノキ③ヤブコウジ(+両)④センリョウ⑤カミヤツ

デ(天狗の団扇)⑥イスノキ(ヒョンノキ)⑥クロガネモチ⑥トウチ

ク⑨マダケ⑨ノシラン⑨アラカシ／気温測定調査結果：‘17/08/24(木)14:15 屋敷林南今米

公園裸地上 37.0℃を基準値①-6.5℃主屋正玄関前②-5℃西北隅ヤブニッケイ下②-5℃主

屋東アラカシ下④-4.5℃主屋南ビワ下⑤-4.0℃主屋南アズ下⑥-3.0℃主屋西マダケ中⑦

-2.0℃主屋西ケヤキ下◆+6.5℃屋敷林南今米公園東側路肩面／クスノキの根：実生は直根

で抜けやすい／トウチクの調理法：糠に重曹を加え茹でれば食せる／マダケの日最大伸長：



' 18/6/6(雨量 48.5 mm) 153cm/フジの樹齡：円形状年輪を数え、同時につくられる半月状年輪は加えない

10：40～**植物調査**【三木正子さん】虫こぶについて：今年の邸内のイヌノキ(ヒヨクノキ)には例年になく多くの虫こぶがみられるが林内観察調査では数個切開するも、虫・卵等は見当たらず/NPO 法人「自然と緑」齋藤理事長資料紹介：' 18/4/28 八尾



市宮町の穴太(あのう)神社境内にあるイヌノキには握りこぶし状の虫こぶ(虫えい)：イヌノキエダイボフクロフシが、また以前、六甲山系ではイヌノキエダチャイロオオタマフシやイヌノキハタマフシの虫こぶが見られた・虫こぶの名前は「植物の名前+虫こぶの出来る位置+虫こぶの形や色・大きさ+フシ」の順でつけられる・イヌノキに虫こぶを作るのはアブラムシ類で、葉が異常発育するために出来き、アブラムシの種類によって虫こぶの形が違い、葉の付け根や葉の表面、小枝や花芽、枝先などドコブが出来る位置や形が違う/屋敷林調査



(マダケ)



(イヌノキ虫えい)



(タブノキ)



(トウチク)



(ノシラン)



(チャドクガ)



(フジ)



(ラカンマキ)



(美杜里ハイム2号館横 イヌマキ)



(美杜里ハイム2号館横アオツツラフジ)



(美杜里ハイム前センニンソウ)



(美杜里ハイム前ノブドウ)



(美杜里ハイム前ヘクソカズラ)



11：30～12：50 **マダケ地下茎の掘起し作業**



振 返 り 屋敷林は良い状態で保全されているが、今後多くのやるべき事のお手伝いをしたい/街中の緑に覆われた屋敷林はきれいで、雨上がりの竹林も美しい。お手伝いできることがあればやりたい/屋敷林と周辺の気温差についての飛田さん報告で緑陰の貴重さを学んだ/屋敷林の保全は知識のある人がリーダーとなって計画を立て、保存と除去植物のきまりなど目標をもった協力をしていきたい/地下茎掘起こし作業ではタケの屈強な根張りに難渋し、改めてその生命力に感心した (文責：イッシー)